

国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点		
一	1	① 角	語として採点する。	各1	
		② 冷			冷 もよい。
		③ 乱雑			
	2	支度	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	1	
	3	寝床をたたむのを手伝おうとしなかった (19字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2	
	4	(1)	Ⅱ 今までの事を忘れたような顔をわざとして素直な態度をとった (28字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
			Ⅲ エ		2
Ⅳ 眠りを妨げられた (8字)			内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2	
(2)		祖母に甘えていたことを情けなく思うとともに、祖母をいとおしく感じる	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	3	
二	1	① しんらい	語として採点する。	各1	
		② れんめん			
		③ あきら			
	2	ウ		2	
	3	古来の豊かな「自然と共生する」文化を継承するための条件を取り戻すことができるという意義。(44字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	
	4	(1)	Ⅰ 生息場所として回復したBにAから水生生物が自然に移入するのを待つ (32字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
			Ⅱ 淡水生態系のネットワーク (12字)		2
(2)		X 生きものの生息環境を改善する Y 生きものを安全な施設に保護して育てる	二つとも合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点	
三	1	弓矢の扱い方も知らず、防戦できそうにないこと。(23字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	2	いて		1
	3	イ		2
	4	I	その音楽に聞き入った後に去っていく (17字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。
II		ウ		2
四	その結果から防災の課題として挙げられることは、六割以上の方が災害への備えに「全く」または「あまり」取り組んでいないということです。「備えあれば憂いなし」といいますが、そのためには平穏なときから危険を想定して備えることが重要です。 防災の基本は自分の身を守ることですが、中学生ならばその上で人を助けることも期待されます。普段から、例えば通学路からの避難方法を確認したり、救急搬送の方法を学んだりして、災害時に周囲の人も助けながら避難できるようにしておくことが考えられます。 皆さんもいざという時を想定し、今からできる準備をしっかりと行っておきましょう。(249字)	次の①～③を満たしていれば、内容は異なってもよい。 ① 【資料1】～【資料3】のそれぞれの資料の内容を踏まえて、防災の課題と、その課題を受けて防災のために中学生ができることを挙げ、校内の生徒の防災に対する意識が高まるように書いている。 ② 防災のために中学生ができることについては、具体的な例を挙げて書いている。 ③ 解答用紙に示している書き出しに続くように書き、内容に応じて段落を変え、250字以内で書いている。	9	